

17章 総合問題 17

問題

【1】

解答

米国の科学界では科学者が精力的に活動し、科学者間の情報交換も活発だが、そのような状況は集中力と熟考を要する科学の研究には不向きだ。さらに、独創性を重要視し過ぎるため、表面的な才能と区別できないでいる。〔100字〕

解説

論旨の展開は以下の通りである。

①米国の科学界の現状（1～9行目）

- 米国の科学者は外向的である→絶え間なく実験や理論について議論する
- 密度の高い通信網が存在している

↓

②①に対する筆者の意見1（9～14行目）

「もちろん①は価値があるが、危険なことである」

↓

〔根拠〕なぜなら科学研究は黙々と集中し熟考することで成り立つからだ

③①に対する筆者の意見2（14行目～）

「さらに、米国では独創性を過度に重要視するため、表面的な才能との区別が難しくなっている」

上記の3つのポイントを必ず含んで制限字数内にまとめる。

この文章は1つの長いパラグラフでできている。前半では、米国の科学者は精力的かつ活動的で、いつも動き回り、情報交換をしていると述べられている。前半部は、8行目のOf courseで始まる文で、こうしたことの重要性を認めて終わっている。後半部は9行目のYetで始まる批判である。

この文章は、一般的に習う「導入－本論－結論」という展開パターンに沿っていない。また、いわゆるディスコース・マーカー（談話の標識：話の展開を方向づける表現）もあまり使われていないことにも注意したい。

○8行目のOf courseは‘譲歩’のしるしである。

○9行目のYetは‘対照’を示し、筆者の主な主張を導いている。それは、自分が浅薄だと考えている（研究への）取り組み方を批判することである。

○14行目のAndは付け足しのしるしだが、かなり弱い。省略しても文の意味は変わらない。

文章の流れの大きな転換は真ん中あたり、8～9行目で起こっている。最初は、ほとんど皮肉とも取れるほど軽快な調子で肯定しているが、転換後は批判を展開している。

全訳

米国の科学者が持ち合わせているのは、とりわけ熱意と活動力である。彼は埃まみれの薄暗い地下室の隅に隠れている、内気で交際を嫌う人ではない。彼がジェット機で大陸を横断したり、自宅から千マイルも離れたところで講義をしたり、会議で何百人もの人々と会ったりしているのをよく目にすることになる。いつも人々が行き来して、最近の実験や理論を絶え間なく議論し、黒板の前であるいはコーヒーを飲みながらでさえ論じたりしているのである。他の全研究者の取り組んでいることを誰もが知るために密度の高い情報網が存在し、どんなちょっとした科学的な知識も、ある研究室から別の研究室へと瞬く間に広まるのである。もちろん、これらすべてのことは、極めて価値のあることであり、独創的で頭の回転が速く、思考や言葉が流暢な人が、このような環境下で育つこともある。しかし、それにはそれなりの危険が伴うと、私は考える。科学の研究は簡単なものではなく、本当に深遠な思想は、ある特定の人とある特定な話題を話すのにかかる1時間やそこらの時間で浮かんできそうにはない。頭をせわしげに働かせる雰囲気は、黙々と集中したり、じっくり実験に取り組んだり、ある1つの問題を熟考するには好ましくない。ある限られた分野を徹底的に研究しないで、流行の潮流に加わるようにしむける誘惑が常に存在する。さらに、米国では時には独創性が過度に重要視されるようであり、たいていは表面的な才能と容易に区別できないのではないだろうか。

【2】

解答

- (1) have had (2) to entry (3) way × (4) of refrigerators
(5) to a

解説

- (1) 「彼女は揺れる車内で新聞を読んでいた時、雨が降り始めたに違いないと気づいた。というのは、隣の人たちが濡れた上着を着ていたし、また濡れた靴の不快な臭いが地下鉄の車両全体に広がっていたからだ。」
- the people の直後に関係代名詞 whom が省略されている。
 - 「Aの隣にいる」は be next to A なので、next to の目的語がその省略されている関係代名詞の whom に当たる。
 - 過去時制の文なので have had と現在完了にするのもおかしいので to の直後の have を取る。
 - sway 「揺れる」
 - odor 「におい」主に臭気に用いる。
- (2) 「1882年と1892年の中国人排除法はアメリカ合衆国に入国を認められる中国人の移民の数を劇的に減少させた。」
- allowed 以下は過去分詞を使った形容詞句で Chinese immigrants を修飾している。一見 allow ~ to … 「～が…するのを許可する」が、~ allowed to … になったものに見えるが、そうではない。entry は動詞ではなく名詞である。よってここは allow O₁ O₂ 「O₁にO₂を認める」の O₁ (= Chinese immigrants) が前に出て、そ

れを後置修飾する形で allowed O₂ (= entry) になったものとする。よって、allowed の直後の to を取る。

- (3) 「アメリカの書店の中には、日本やとりわけ日本式経営についての本に、コーナーを丸ごと割り当てているところがある。」

○この文は〈have O 過去分詞〉(Oを…させる)という‘使役’の構文である。過去分詞の部分には、devote A to B「AをBに捧げる」が使われており、have whole sections devoted to booksで「セクション全体を本に捧げさせている(→セクション全体を本に割いている)」となっている。

○問題は文尾にある。in particular way はあり得ない。「ある特定の仕方」なら、in a particular way と不定冠詞が必要。よってここはイディオム、in particular (特に)だと気づき、文尾の way を取らなければならない。

- (4) 「10億の冷蔵庫と何億ものエアコンとそれらが引き起こし得る汚染がある世界について考えてみよう。」

○「10億の～」は one billion ～ なので、billion の直後の of を取る。hundreds of millions of ～ は「何億もの～」の意味。

- (5) 「レバノンで最も長期に渡って拘束されたアメリカ人の人質であるテリー・アンダーソンの娘は、自分の5歳の誕生日に、毎晩父親のために祈っているという内容の手紙を囚われている父親に送った。」

○send は send O₁ O₂ (O₁にO₂を送る)というSVOO型の動詞なので、her captive father の直後の to を取る。

○saying 以下は現在分詞の形容詞句で a letter を修飾している。

○hostage 「人質」

○captive 「捕虜になった」

【3】

解答

「全訳」の下線部①、②参照。

全訳

①恐怖心というものは、危険の中で生きる動物の生活においては、この程度に違いないと我々が考えるよりもずっと小さな役割しか果たしていないという、事実であるように思われることについて、多くの観察者が意見を述べてきている。恐怖心を動物は経験することができ、さらにはそれを頻繁に経験しているのではなかろうか。②しかし、恐怖心は、人間の場合とは異なり、いつまでも心の中に残って、ついには苦痛や脅迫観念の元になるのではなく、その恐怖心のおかげで回避することができるその目の危険が過ぎ去ると、後はわずかな時間しか残らないようである。おびえた鳥は危険が過ぎ去るとすぐにさえずりを再開し、おびえた兎もまた同様に遊戯を再開するのだ。

注

ℓ. 1 ◇ Many observers have commented on what ... dangerously.

S V O

○ observer = a person who observes

※ observe は多義語であるので訳し方は文脈で決定する。

◇ what seems to be the fact that ... 「...という, 事実であるように思われること」

○ what seems to be the fact と that fear ... lives dangerously が同格関係なのであって, the fact と that fear ... lives dangerously が同格にあるわけではない点に注意。

◇ a much smaller part than we should think it must ...

○ should : 仮定法・婉曲

ℓ. 3 ◇ Terror he can know

O S V

○ terror は, fear とほぼ同意なので旧情報として文頭にシフトされた。したがって, 主張の焦点は can know ~.

○ know = have personal experience of

◇ it = terror

ℓ. 4 ◇ last = remain; continue

◇ the immediate danger (that) it helps him to avoid

○ immediate = existing at the present time 「当面の; 目下の」

◇ help A (to) ... 「A が...するのに役立つ」

◇ linger = stay for a long time; be slow to leave 「居残る」

ℓ. 5 ◇ as (in the human being) it does

○ it does = terror lingers until it becomes a burden and a threat

◇ burden = heavy load 「重荷; 負担」

ℓ. 6 ◇ resume = begin again

< re- [= again; back] + sume [= take]

◇ does = resumes as soon as danger has passed

【4】

解答

- (1) ① better ② employ ③ to read ④ amusing ⑤ unexacting
⑥ valuable ⑦ disappointed ⑧ entertained ⑨ to see ⑩ arguing
⑪ opening

(2) as soon as

(3) d

(4) ア d イ c ウ c エ c

(5) 死は決まった時間に訪れるものではないということ。

別解 いつ誰が死ぬかわかったものではないということ。

(6) 上司のアンダーソンが皮肉を言い自分を酷使したから。〔25字〕

(7) うるさい上司のアンダーソンがその時間にパブに出かけて留守にするから。〔34字〕

(8) 「全訳」の下線部 (A) ~ (F) 参照。

解説

(1) ① no (good) career for a young novelist *than* ~ の *than* に着目し, better。

② let + O + ... (O が...するのを許す)

O と...との関係が能動なので, 原形がくる。

③ a book を修飾する, 不定詞の形容詞用法。

④ amusing < amuse (楽しませる)

⑤ unexacting 「(仕事・条件などが) 厳しくない」

⇔ exacting 「(仕事などが) 骨が折れる, 厳しい」

< exact ≡ demand 「(仕事・条件などが) 厳しい」

cf. *demanding* ≡ exacting

④ amusing と ⑤ unexacting は他動詞の現在分詞の用法に注意。また動詞の exact は demand という意味なので, exacting = demanding (仕事などがきつい) の意。それがここでは unexacting であるから「きつくない」ということになる。なお形容詞の exact (正確な) の否定形は inexact。

⑥ valuable to his own craft 全体で, lessons を修飾する形容詞句。

⑦ disappointed 「(計画・希望が) 当てがはずれた」

○ disappointed sarcasm < sarcasm was disappointed

○ 一種の擬人化と考えられる

cf. *disappointed* hope (かなえられなかった希望)

⑧ entertained < entertain 「(人を) (飲食物を出して) もてなす; (人を) (客として) 迎える」

○ ここは単なる受動態

⑨ was allowed (to see)

○ allow A to ... 「A が...するのを許可する」

→ A is allowed to ... 「A は...するのを許可されている; A は...してもよい」

⑩ spend + ~ (時間) + (in) ...ing 「...して~ (時間) を過ごす」によるもの。

⑪ 正解は opening であるが, 次のように考えた人はいないだろうか。

その後の部分がヒントとなり,

with { the pubs opening (at) half-past five
and
the coal settling in the grate

のように, settling に対応するから, opening だと思った人は, 結果だけがたまたま当たっただけである。例えば,

He was reading with his legs *crossed*, his arms *folded* and his eyes wide *open*.

(足を組み, 腕を組んで, 目を見開いて, 読書をしていた。)

のように, open 自体に「開いている」という, 状態を表す形容詞の用法があるので, この例においては, open を用いなくてはならない。本問では, 「いつも決まって5

時半にパブが開く」という動作を言っているのだから、openingなのである。

これを open とすると、すでに開いていることになり、ℓ. 21 ~ 23 I was always glad when five-thirty came, for immediately the clock marked the hour when the pubs opened, he would take his bowler hat from the coat-rack and disappear for thirty minutes to his favorite bar. の内容と矛盾する。

- (2) immediately S + V, S + V. という形になっているので、ここでは接続詞として用いられている。接続詞として用いられる immediately は、as soon as と同意。また、イギリス英語では、immediately ではなくて、immediately after S + V, S + V. の形で用いられることも知っておこう。

- (3) depart には 2 種類の派生語がある。

department 「部門：学科」

departure 「出発：離脱」

本問での departure は、筆者の作家としての「出発」すなわち「門出」の意であるから c が正解ではないか、と思うかもしれないが、前半には

When I came to resign he spent a long time arguing with me

と書かれているのであるから、この後半部とは次のような対応関係が認められる。

trying to prevent: spent a long time arguing

departure: resignation (< resign)

よって、departure とは「新聞社を辞めること」の意であると考えられる。したがって、正解は d の「離脱」。

- (4) ア except for A は if you except A 「もし A を除けば」の意味で、文全体を修飾する副詞として用いられることがある。本問の except for がこの例。

Ex. *Except for* Tom, no one can pass the exam.

(= No one can pass the exam *except* Tom.

= No one *except* Tom can pass the exam.)

と同じで、except の目的語が for rare periods of rush ではない点に注意。

- イ minimum は the smallest amount [number] の意であるから、一種の最上級。したがって、‘最上級 + possible’ とほぼ同意。

- ウ ℓ. 19 に、George Anderson の描写として、a small elderly Scotsman with a *flushed* face があり、元来、「赤ら顔」をしていることがわかる。さらに pub へ行って帰ってきたのだから、turned a deeper shade of (ウ) の空所に入るものは明らか。直後の to match the rose は、そのダメ押しとなる。この match は「～と釣り合う」という意味だが、他に「～に匹敵する」という意味があり類出。
Ex. No one can *match* Kondo in English.

(英語にかけては誰も近藤君にはかなわない。)

- エ すぐ後に suffer the same disappointment とあるわけだから先行詞になるのは、すぐ前の book (物) ではなくその前にある man の方である。

- (5) conventional 「型にはまった：因習的な」ということは「決まりきった」ということ。

- (8) (A) company 「仲間」

Ex. A man is known by the *company* he keeps.

(人は付き合っている仲間によってどんな人間かがわかる。)

(D) ○ place 「役目；役割」

○ would：過去の習慣

○ courteous 「礼儀正しい」

※ civil < polite < courteous の順で礼儀正しさの度合いが増す。

(E) the Home pages を「家庭欄」とした者はいなかったであろうか。この Home は「国内の」という意味であるから、ここは「国内ニュースのページ」とすべきである。

cf. home market (国内市場)

なお日本語の「ホームページ」に当たる英語は website や site である。home page を用いるとウェブサイトの最初のページを意味し、website そのものは意味しない。

(F) fail = disappoint (someone), especially at a difficult time

全訳

私は、若い小説家にとって、数年間かなり保守的な新聞社で原稿整理係になること以上に良い経歴を思い浮かべることはできない。午後4時から深夜12時頃までの時間に新聞社に勤務することが、彼に、眠りから覚めてまだ新鮮な午前中に自分自身の執筆の仕事をする大量の時間を与えてくれる——すなわち会社には疲労している時間帯の彼を雇わせておくのである。(A) 彼には、自分よりも多くの経験を持つ、優秀で人当たりのいい同僚がいる。彼は1人で小部屋に閉じ込められて表現の問題に悩まされることはない。稀にしかない忙しい期間を除けば、彼の労働時間中にさえ本や会話のための時間が得られるのである(我々の大半は次の新聞種が来る間に読むための本を1冊持って来ていた)。そして仕事は単調ではない。それどころか、スクラブルのゲームのように、同一の活字が常に様々な言葉を作り出している。(B) 誰も4時には、その晩にどんなことが起こるかを知らない。そして死は社会的慣習にのっとり時間を守ることはない。

そして、その若い作家は、これらの面白く気楽な時間を過ごしている間に、自分の本職に役立つ修業をしているのである。彼は記者たちの陳腐な決まり文句を取り除いている。彼は1つの話をその趣旨を損ねることなく可能な限り短く圧縮している。冗長な文体を持つ作家はこのような訓練からは生まれて来ないであろう。それは(C) 1行当たりいくらという安原稿書きを目指すこととは正反対の修業である。

当時の私にとって一番重要であった人物は、原稿整理係長のジョージ・アンダーソンであった。私は第1週目には彼が嫌いだったが、3年が過ぎ去るまでにはほとんど彼を敬愛するまでになった。小柄な年配のスコットランド人で、赤ら顔と直截的なユーモア精神を持っていて、その皮肉で新入りの原稿整理係を厳しく追い立てた。時に私はほとんど自分が再び学校に戻った気がして、5時半になるのが嬉しかったものだ。と言うのも時計が、パブが開くその時刻を示すと即座に、彼は山高帽を外套掛けから取り、30分間彼のお気に入りのバーへ消えたものであるから。(D) 彼の代理は、温厚で礼儀正しいカーネル・モードによって務められたものである。モードはその新入社員がその能力を伸ばし得る話を1つも与えられ

ぬように注意深く取り計らっていた。従って、もし彼が原稿整理係長であつたら、私はこぼれ話以外のものを得られたであろうかどうか疑わしく思う。6時の鐘が鳴るとアンダーソンは戻り、山高帽を外套掛けに掛けたが、彼の赤ら顔は以前より赤みが増して、彼が常に、その上着のボタンの穴に差して持ち歩いていた薔薇に釣り合うようになったのである。そして彼がもしかすると過剰に露骨な見出しをつけた私の原稿に目を通す時、彼の批判の矢はいくらか親しみのこもったものになっていたものである。私が (E) 10時の国内版ニュースのページを埋めるのに足りるだけのニュースがほとんどない閑散とした晩に、1人の詩人のなり損ないは失望の嫌味という壟壕を掘っていたのだということを見出すまでに、2年以上が過ぎ去り、そしてその頃私の小説『内なる私』はある出版社に受け入れられていた。青年時代にアンダーソンはヴェルレーヌの訳詩集を1冊出版していた。彼はそれをザ・パインズのスウィンバーンに送っており、そこでワッツ・ダントンにお茶と優しい言葉でもてなされていた。もっとも、彼がその詩人に会うことは許されなかったらしいが。彼はそのエピソードに二度と言及はしなかったが、初めての本に得意になっている、自分と同じ失望に見舞われるかもしれない若者に対する、厳しいが父性的な理解を、私は彼の内に、探知し始めていた。私が辞職することになったとき、彼は長い時間を私と話し合うことに費やした。そして私が辞めるのを防ごうとしたその真の理由は、(F) 彼が私が小説の執筆を断念する時が来るかもしれないことを、予見していたからだ、また彼と同じに、5時半にパブが開き、暖炉の中の石炭が火格子の中に静かに落ちていく、静かで安定した生活を必要とする時が来るであろうと予見しているからであつたと私は思うのだ。

【5】

解答

「全訳」の下線部参照。

全訳

フランスの首相エディット・クレソンが日本人を、その労働中毒癖で「世界を制覇」しようとしている情け容赦のない「エコノミック・アニマル」だと言明する以前でさえ、のんびりするようこの国を説得するための、あまり熱意のない運動がここ日本で始まっていた。朝の9時から夜の9時まで働き、それから家路へ向かう最終電車の時刻まで同僚たちと飲酒することの価値に疑問を抱く、若い世代にとっては、労働時間の短縮と休暇の長期化を求める新しい動向は歓迎されている。50歳を超えた多数の者にとっては、それは日本を強力な競争国に仕立て上げたあの頑強な特質が失われてしまっているという証拠なのだ。

注

- ℓ. 1 ◇ declare O (to be) C = pronounce O (to be) C
 cf. the *Declaration* of Independence (独立宣言)
 ○ O = the Japanese
 ○ C = relentless “economic animals” seeking to …
 ◇ the Japanese = Japanese people
 ◇ relentless = strict without ever stopping
 < relent = become less severe or cruel

- ℓ. 2 ◇ half-hearted = showing little effort and no real interest
- ℓ. 3 ◇ convince = persuade
 ◇ a younger generation 《絶対比較級》「若い世代」
 ◇ question = express doubts about
- ℓ. 4 ◇ colleague = a fellow worker
 ◇ home = to *one's* home cf. the way *home*
- ℓ. 5 ◇ push = drive 「動向；動き，後押し，努力」
 ◇ hours = a fixed period of time for work
 ◇ To many over 50 ⇔ to a younger generation
 ◇ it = the new push for shorter hours and longer vacations
- ℓ. 6 ◇ stuff 「(本質的な) 要素，特質」
 cf. staff = 《group noun》the employee of an organization
 ○英語の staff はその職場で働く職員全体を言い，日本語でいう「スタッフ」のように一人一人を指す時には a member of the staff, a staff member という。
 Ex. Ms. White was a *staff* member of the English department.
 (ホワイトさんは英語科のスタッフだった。)

【6】

解答

- (1) The West Antarctic Ice Sheet could be greatly affected by global warming because it lies on top of a large valley that is (below) sea level.
- (2) A warmer ocean would (melt) the huge floating islands of ice at the edges of the West Antarctic Ice Sheet, possibly (starting [beginning; causing]) an unstoppable rise in global sea levels.
- (3) Using computer models, some scientists have (predicted) that sea levels around the world could rise by up to 20 feet within 500 years if the ice sheet melted completely.
- (4) Reed Scherer found fossils of tiny marine plants in soil (samples) taken from deep below the ice.
- (5) Scherer says the fossils date to the last time this part of Antarctica was covered by an (unfrozen) (ocean [sea]), perhaps 400,000 years ago.
- (6) By driving hollow (tubes) deep into ice sheets, researchers gather ice cores that provide very detailed records of the earth's past history.
- (7) Each layer of ice in a core includes the dust, ash, gases or radioactivity that was contained in the snow that (fell [precipitated]) in any year.
- (8) To create reliable global (climate) models it is necessary to understand the changes that have (occurred [happened]) in the past.
- (9) Based on the evidence, Dr. Scherer is (certain [sure; positive; convinced]) that the West Antarctic Ice Sheet will disappear again at some time in the future.

CD 1 10 ~ 12

Much of the West Antarctic Ice Sheet, unlike all the other big ice sheets in the world, lies on top of land that is below sea level, filling a large valley in Antarctica. This fact makes it extraordinarily vulnerable to global warming. A warmer ocean would melt the huge floating islands of ice at the edges of the ice sheet, which might set in motion an
5 unstoppable rise in global sea levels.

If floating ice along the continental ice sheet's edges were to melt, rivers of ice flowing from the interior of Antarctica would have access to the sea, increasing the amount of water entering the ocean. If the ice sheet were to melt completely — a process that could take as little as 500 years according to some predictions based on computer models — sea levels
10 around the world could rise by up to 20 feet, flooding low-lying islands and coastal areas worldwide.

The debate over whether the ice sheet is likely to melt depends partly on its past history. A Swedish scientist, Reed Scherer, has found the first direct evidence that the ice sheet has melted before. In soil samples recovered from nearly a third of a mile below the
15 ice, he found fossils of tiny marine plants. Some of the fossils were less than 650,000 years old, and Scherer says they were deposited the last time an open unfrozen ocean covered this part of Antarctica.

The fossils are thought to have formed 400,000 years ago, a time when geologists believe that sea-surface temperatures were about nine to twelve degrees warmer than
20 today and sea levels possibly 65 feet higher. If so, the plant fossils mark the ice sheet's last collapse.

With data which researchers such as Scherer have been collecting from the thick ice sheets in Antarctica and Greenland, others will be in a much better position to develop global climate models and test them. Scientists have been collecting data about the earth's
25 history from ice cores gathered by driving hollow tubes deep into the miles-thick ice sheets.

The long cylinders of ancient ice that they remove provide an amazingly detailed record of events occurring in the world over the past several ice ages. Each layer of ice in a core corresponds to a single year — or sometimes a single season — and whatever fell in the snow that year remains behind, including wind-blown dust, ash, atmospheric gases, even
30 radioactivity.

Fallout from the Chernobyl nuclear accident has turned up in ice cores, as has dust from violent desert storms and volcanic eruptions countless thousands of years ago. These frozen records give scientists unprecedented views of global climate over the ages. More important, the records allow researchers to predict the impact of significant events — from
35 volcanic eruptions to global warming — that could strike us today. According to Scherer, you can't have confidence in models that predict the future if you can't accurately describe changes that have occurred in the past. Based on the evidence, however, he has no doubt that the West Antarctic Ice Sheet, at some time in the future, will disappear again. [496 words]

全訳

西南極の氷床の多くは、世界の他の全ての大きな氷床と違い、海拔より低い土地の上であり、南極大陸の巨大なくぼみを占めている。このため、そこは地球温暖化の影響を非常に受けやすい。海水の温度が上昇すれば氷床の端にある巨大な氷の浮島は解け、それによって止めようもない地球規模の海面の上昇が引き起こされることも考えられる。

もし大陸の氷床の周りに浮かんでいる氷が解けたら、南極大陸の内側から流れる氷の川が海に注ぎ込み、海に流れ込む水量を増加させるだろう。もし氷床が完全に解けたりしたら—— コンピュータ・モデルに基づく予測によれば、それには500年しかかからないということだが——世界の海面は20フィートまで上昇し、世界中の低地の島々や沿岸の地域は水浸しになるだろう。

氷床が解けることがあるのかということに関する議論は、過去の歴史によるところがある。スウェーデンの科学者、Reed Schererは、以前に氷床が解けたことがあるという初めての直接的な証拠を発見した。氷の下ほぼ3分の1マイルの深さから取り出した土壌のサンプルの中に、彼は小さな海生植物の化石を発見したのである。化石の中には65万年経っていないものもあり、それは海が凍っていない状態で最後に南極大陸のこの部分を覆った時に堆積したものであるとSchererは言う。

その化石は40万年前に形成されたものと考えられ、その頃は、地質学者たちによると、海面温度が今日よりも約9度から12度高く、海面は今日よりも65フィート高かったという

時期である。もしそうだとすれば、この植物の化石は氷床が最後に解けた時のものであることを示している。

Scherer のような研究者たちが南極大陸やグリーンランドの厚い氷床から集めたデータがあるので、今後、地球の気候モデルを発達させ、それを検証するのはずっと楽になるであろう。科学者たちは、何マイルもある厚い氷床の奥深くに管を差し込んで集めた氷の標本から、地球の歴史に関するデータを集めてきた。取り出した長いシリンダー状の古代の氷は、過去何度かの氷河期に世界で起こった出来事の驚くほど詳細な記録を与えてくれる。標本の氷のそれぞれの〔各〕層は1つの年、時には1つの季節に相当し、その年に雪と一緒に降ったものはすべて——風に吹かれた塵や灰、大気ガスや放射性物質までも——残っているのである。

チェルノブイリ原発事故の時の放射性降下物が、何千年も前の激しい砂嵐や火山噴火による塵と同じように、氷の標本から見つかっている。このような凍結した記録により、科学者たちは何千年にも渡る地球の気候に関するまったく新しい見解を所有している。さらに重要なことに、その記録のおかげで研究者たちは、火山噴火から地球温暖化に至るまで、今日の私たちを驚愕させる重大な出来事の影響を予測することができる。Scherer によれば、過去に起こった変化を正確に説明できなければ、未来を予測するモデルに確信を持つことはできない。しかし、証拠に基づいて考えると、西南極の氷床は将来いつか再び消滅すると彼は確信している。

注.....

- ℓ. 1 ◇ Antarctic 「南極地方 (の)」 *cf.* *Antarctica* (南極大陸)
◇ unlike ~ 「～とは違って」
- ℓ. 2 ◇ lie on top of ~ 「～の上にある」
◇ below sea level 「海面より低い；海拔0メートル以下の」
◇ this fact makes it ... 「この事実によって…になる」
- ℓ. 3 ◇ extraordinarily 「非常に；異常に」
◇ vulnerable to ~ 「～に弱い；～の影響を受けやすい」
◇ global warming 「地球温暖化」
◇ a warmer ocean *would* melt ~ 「海水が温かくなると～を解かすであろう」〔仮定法〕
- ℓ. 4 ◇ set ~ in motion 「～を始める；～の口火を切る」
- ℓ. 5 ◇ unstoppable 「止められない」
- ℓ. 6 ◇ If ~ were to melt 「もしも～が解けることがあると」
- ℓ. 7 ◇ interior 「内陸；奥地」
◇ have access to ~ (ここでは) 「～へ流れ込む」
- ℓ. 8 ◇ a process that could take as little as ~ 「ほんの～しかかからない過程」
- ℓ. 9 ◇ prediction 「予測」 *cf.* *predict* ~
- ℓ. 10 ◇ rise by up to ~ 「(最大で) ~まで上昇する」
◇ flood ~ 「～を水浸しにする」
◇ coastal 「沿岸の」
- ℓ. 12 ◇ debate over whether S ... 「Sが…するかどうかについての議論」

- ◇ depend (partly) on ~ 「～による (ところもある)」
- ℓ. 14 ◇ recover ~ from ... 「…から～を取り出す」
 - ◇ nearly a third of a mile 「約3分の1マイル」
- ℓ. 15 ◇ fossil 「化石」
- ℓ. 16 ◇ be deposited 「堆積する；沈殿する」
- ℓ. 18 ◇ a time when ~ believe that ... 「…であったと～が信じている頃」
 - ◇ geologist 「地質学者」
- ℓ. 20 ◇ mark the ice sheet's last collapse 「氷床が最後に解けたことを示す」
- ℓ. 22 ◇ with data which ~ 「～というデータがあるので」
- ℓ. 23 ◇ be in a much better position to ... 「…するのにはるかによい立場にある」
- ℓ. 25 ◇ by driving hollow tubes deep into ~ 「～の奥深くに管を差し込むことによって」
- ℓ. 26 ◇ provide an amazingly detailed record of ~ 「～の驚くほど詳細な記録を提供する」
- ℓ. 28 ◇ correspond to ~ 「～に相当する」
 - ◇ whatever ... remains behind 「…ものはすべて残る」
- ℓ. 30 ◇ radioactivity 「放射線」
- ℓ. 31 ◇ fallout 「(核爆発後の) 放射性降下物；死の灰」
 - ◇ turn up 「出てくる；見つかる」
 - ◇ as has turned up dust from ~ 「～の塵 (が…するの) と同じように」 [as は関係代名詞]
- ℓ. 32 ◇ volcanic eruption 「火山噴火」
- ℓ. 33 ◇ unprecedented 「前例のない；前代未聞の」
- ℓ. 35 ◇ that *could* strike us today 「今日の私たちなら驚愕するような」 [仮定法]
- ℓ. 36 ◇ you can't have confidence in ~ 「～に自信を持つことはできない」
 - you は「人々全般」を表す。
- ℓ. 37 ◇ have no doubt that ... 「きっと…だと思う；…ということを確認している」

【7】

解答

- (1) c (2) c (3) c (4) b (5) e

解説

- (1) Peter と仲間の Stuart, Anna, Sue の計4人がいる。
- (2) ℓ. 17 ~ のカフェに入る場面で, ピーターとスーが運転手に気付かれないようにしていることがわかる。
- (3) ℓ. 6 のピーターの発言から読み取れる。
- (4) ℓ. 24 でいったん寝ている2人を起こそうと考えるが, ℓ. 27 "Perhaps it's better if she sleeps," で, 考えを変えたことがわかる。
- (5) ℓ. 18 All we need to do is to grab some bread and stuff and bring it back. とあるので, 食べ物を素早く持ち帰るはずだったのだが, ℓ. 52 Peter turned to the window. The lorry was moving off. という状況になったのである。

その後、夜が明ける頃になっても、彼らは眠り続けていた。ピーターが目覚める頃には、太陽が既に顔を出そうとしていた。彼は他の連中に目をやった。ステュアートとアンナは、死体のように眠っていた。スーを見ると、すぐさま彼女は目を開いた。

「ごめん。起こすつもりはなかったんだ。」彼は言った。

「ここはどこ？」

「それはわからないけど、明るくなってきたよ。これに乗ってから12時間近く経っているに違いない。およそ300マイルにはなってるはずだ。運転手は2人だ。」

「300マイル。」スーは繰り返した。「すごいわね。つまり、今夜には目的地に着けるということ？」

「ああ。」自信なさげにアンナを見ながら彼は答えた。

「あの2人を見てよ。マダム・タッソー蠟人形館から出てきたみたいだわ。」スーは言った。

「起こすなよ。」ピーターは言った。

「初めから起こすつもりなんてなかったわ…。ねえ、着いたわよ。」

トラックはスピードを落とし、道路から少しそれて、止まった。運転席のドアが開いたかと思うとすぐ閉まり、2人の男が出ていった。しんと静まり返っていた。ピーターは、トラックの横にある小さな隙間から目を細めて見た。

「カフェだ。結構大きいぞ。僕たち2人だけで入れれば、たぶん奴らは気付きさえしないだろう。いずれにせよ、僕たちがこのトラックから降りてきたなんて思いやしないさ。パンと他の食べ物を急いで買って持ち帰って来るだけでいいんだ。でも急いだほうがいいな。」

ステュアートとアンナはまだ眠っていた。おそらく、この12時間緊張し通しで、2人は疲れきっていたのだろう。2人の身体は、トラックが止まったり出たりするには慣れてしまっていて、揺り起こそうとでもしなければ誰も起こすことはできなかつたろう。

「さあ、行こう。金ならいくら持っている。」ピーターが言った。

「2人を起こした方がいいかも。何か食べたいかもしれないわ。」スーは言った。

「オーケー。でも急げ。」ピーターは言った。

スーはアンナの身体を揺すって起こそうと、身を屈めた。手がアンナの肩の上で止まった。

「眠っているのなら、そのままの方がいいわ。」スーは言った。

2人は箱の上のほうに這い上がり、上端から外をじっと見た。辺りには誰もいない。ピーターは、木の細長い薄板の上を器用に進み、地面に飛び降りた。スーも後に続いた。2人はトラックの後ろに回り込み、そこからさっと動いてカフェに向かって突進した。男たちとは別のドアから入ると、ホッとしたこと、そこはまったく誰もいないフロアであることがわかった。

「あいつらは別のフロアにいるに違いないわ。何を買おうか？」スーは言った。

「パン、チーズ、あればトマト、何か飲み物と、目に付いたものは何でも。」

「どれを選ぶべきっていう一覧表はないんだから、今決めておかないといけないわ。」

フロアの角にあるドアが開いて、ほっそりとしてやつれた外見の女性が、手にほうきとちり取りを持って入ってきた。どうやら2人が入って来るのを見ていなかったようで、2人がいることに気付くと、驚きの表情を見せた。スーはフランス人らしい、ソフトな話し方で

彼女に話しかけた。スーが彼らが必要な食べ物 の品目をリストアップしている時、ピーターは小さな窓から中庭の方を眺めた。トラックは巨大なプラモデルのようにぼつんと立っていて、朝焼けの中で微動だにせず、現実離れしたのに見えた。彼は、不安で胸が痛くなった。早く戻らなければならない。女性は行ってしまった。

「あまり愛想がよくないわ。トマトはないし、パンやチーズについてもあまりこだわりはないみたいだったし。持ち帰り用の食料を買う場所じゃないんだと思う。」

「残念だね。」ピーターは少し動揺して言った。「急いでくれるといいが。」店内に散らばっている椅子の1つに腰掛けたが、ドアが開いて立ち上がった。女性は、長い棒状のパンを1本と包装されていないチーズひとかたまりを、テーブルの上に置いた。再び彼女は姿を消してしまった。

「あの女は何をしてるんだ？」

「何本かワインを取りにいったのよ。」スーが言った。

「ワインなんか飲んだら、喉が渇くぞ。」

「それしかないのよ。」スーはにべもなく言った。

ピーターが窓の方を振り返ると、トラックが走り去っていくところだった。

注

- ℓ. 1 ◇ the rest は「残り」の意味だが、訳出する際には工夫が必要。
Ex. For *the rest* of the meal the conversation remained general.
(この時から食事の終わるまで会話はよもやま話に終始した。)
- ◇ slept : この sleep は「眠り続ける」という意味。
◇ a hint of = a small amount of
- ℓ. 2 ◇ the others : Stuart, Anna and Sue のこと。
- ℓ. 3 ◇ immediately = at once
- ℓ. 4 ◇ mean to ... = intend to ...
- ℓ. 6 ◇ I bet: used to say that you are almost certain that something is true or that something will happen
- ℓ. 11 ◇ Look at those two
○ここでの those two は Stuart と Anna のこと。
◇ Tussauds = Madame Tussaud's 「マダム・タッソー蠟人形館」
○ Madame Tussaud は、スイスの蠟細工師 Marie Tussaud の通称。
- ℓ. 13 ◇ pull in = move into (a station) of lorry
- ℓ. 14 ◇ lorry = a large truck designed to carry heavy loads; usually without sides
◇ slow down = become slow or slower
◇ swerve = make a sudden sideways movement while moving forwards
◇ cab = the part of a bus, train or truck in which a driver sits
- ℓ. 15 ◇ squint = to partly close your eyes in order to see more clearly
◇ tiny = extremely small
◇ crack = a narrow space or opening
- ℓ. 17 ◇ café = a place in which drinks and light meals are sold and eaten 「カフェ」

- ℓ. 18 ◇ anyway: used in conversation to emphasize what is being said
 ◇ All we need to do is to grab some bread and stuff and bring it back.
 = We have only to grab some bread and ~.
 ○ grab 「素早く手に入れる [取る, 利用する, 食べる]」
 ○ ここでは時間がないので「食事をかきこむ」のはできない。よって「素早く買って持ち帰る」ことを指す。(設問 (5))
- ℓ. 20 ◇ nervous = worried and anxious
 ◇ over the last twelve hours
 ○ over = during
 ○ last = the most recent or the one before the present one
 Ex. The *last* five years have been very difficult for him.
 (この5年は彼にとって大変つらかった。)
- ℓ. 21 ◇ utterly = completely = totally = absolutely
 ◇ exhausted = very tired
 ◇ Their bodies had got accustomed to the stop and start of the lorry.
 「2人の身体は、トラックが止まったり出たりするのには慣れてしまっていた。」
- ℓ. 22 ◇ Nothing short of physical force would wake them.
 ○ nothing short of ~ 「~以外何も…ない」 (= nothing but)
 cf. *Nothing short of* miracle could prevent her from going to the U.S.
 (彼女のアメリカ行きを阻止できるのは奇跡だけだろう。)
 ○ physical force 「腕力」
 ○ つまり、ここでは「力づくで揺り起こしたりすること」を指している。
 ※この physical force を「宇宙の自然の法則に従う力」と考えて、この部分を「体力が回復しない限り、目を覚まさないだろう」「睡眠が充足されない限り、誰も起こせないだろう」と考えるのは誤り。その意味なら、*the physical forces* (of the universe) となる。26行目の *She bent down to shake Anna awake*. からも、この physical force が「力づくで揺り動かしたりすること」とわかる。
 cf. use *physical force* (腕力を使う)
the physical forces of the universe (宇宙の自然の法則に従う諸力)
- ℓ. 26 ◇ bend down = bend your body at the knees or waist
 ◇ hover = to remain suspended over a place or object
- ℓ. 28 ◇ edge = advance slowly, as if by inches
 ◇ peer = look carefully or with difficulty
- ℓ. 29 ◇ about = in the vicinity, near (≒ around)
 ◇ roll = move somewhere easily and without sudden movements
 ◇ cleverly = skillfully
 ◇ slat = a thin narrow piece of wood, plastic or metal used to make floors, furniture, window coverings, etc.
- ℓ. 30 ◇ make *one's way* = to go forward, advance

◇ darted { away from it
and
towards the café

○ dart = to move suddenly and quickly in a particular direction

○ it = the lorry

ℓ. 32 ◇ to their relief 「ほっとしたことには」

cf. to *one's* surprise (驚いたことには)

to *one's* amazement (仰天したことには)

to *one's* disappointment (失望したことには)

to *one's* satisfaction (満足したことには)

ℓ. 33 ◇ room : ここでの意味は、日本の料亭なら「座敷」に当たるものを指す。

ℓ. 35 ◇ Nobody will bring out a selection

→ We can't expect to be offered a selection of food and drinks to choose from.

◇ we'll have to decide now.

→ so we had better decide what to ask for right away.

ℓ. 36 ◇ thin = having little fat on your body = not fat

◇ gaunt = very thin and pale, especially because of illness or continued worry

ℓ. 37 ◇ dustpan = a flat, shovel-shaped pan with a handle into which dust is swept for disposal 「ちり取り」

◇ apparently = unmistakably so

ℓ. 38 ◇ in her soft French voice 「やわらかい、フランス語のアクセントで (フランス語なまりのある言葉で) → フランス人らしい、ソフトな話し方で」

○ voice 「地方なまり、独特な発音」

ℓ. 39 ◇ glance = to quickly look at someone or something once

◇ The lorry stood alone, (like a giant model,) still and unreal in the early morning light.

○ stand = to be in a particular place

○ still = not moving

ℓ. 41 ◇ pang = sudden sharp painful emotion

ℓ. 43 ◇ enthusiastic about = feeling or showing a lot of excitement and interest about

◇ I don't think you're supposed to buy food to take away

○ be supposed to = be expected or requested to

○ take away = to buy cooked food at a restaurant and carry it away to eat, for example at home

ℓ. 45 ◇ agitate = make someone feel anxious and not calm

◇ I wish she'd hurry = I wish she would hurry

「彼女が急いでくれればいいのだが」 → 「頼むから急いでくれよ」

ℓ. 46 ◇ scatter = distribute irregularly 「ちりちりになる」

◇ about ≡ around

ℓ. 51 ◇ flatly = in a dull way with very little interest or emotion 「にべもなく」

ℓ. 52 ◇ move off = start moving = leave

添削課題

解答例

A man came upon an old man playing checkers with a dog. He asked who was winning. "The dog is, as usual," replied the old man.

"That's amazing," said the younger man.

"I can't understand it at all. Don't you think you might have had a little too much to drink?"

"Oh, no. I don't drink. That's what has me baffled. This dog has been drinking all day, but it doesn't seem to affect his game at all." [78 words]

解説

- The instructions for this composition are rather loose, so there are several approaches that you can take. In the example above, the story consists mostly of dialogue. If you use dialogue, make sure to punctuate it correctly. Notice the use of commas and capital letters in the following example:

The old man said, "This dog here is the checkers champion of Madison County."

"You're pulling my leg," the stranger replied. "Dogs," he went on, "cannot play checkers. I don't care how clever they are."

- You can also convey what the characters said by indirect reported speech. Be careful with the construction of noun clauses and tense shift in verbs.

Direct quotation: *He said, "I'm amazed!"*

Indirect reported speech: *He said he was amazed. / He said how amazed he was.*

There are also other ways to do this that do not require noun clauses: *He expressed his amazement.*

- There is a difference between describing what happens in a picture or cartoon and making up stories based on pictures. Present tense is usually used to describe the content of a picture (or summarize the plot of a book, movie, etc.). A story, however, is usually narrated in the past even if the action is imagined as happening in the future, as in science fiction.